

夜汽車

日本語詞：勝 承夫 ドイツ民謡

いつもいつも

とおる夜汽車

静かなひびききけば

遠い町を思い出す

やみの中に

続くあかり

夜汽車の窓のあかり

はるかにはるか

消えてゆく